

ここが、
「治療学」リーダー
への入り口である。

博士課程教育リーディングプログラム
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム

令和6年度

選抜要項

千葉大学大学院医学薬学府 4年博士課程



1. 募集人員

10 名程度

2. 申請資格

申請できる者は、次の(1)かつ(2)を満たす者、または(3)に該当する者としてします。

- (1) 医学薬学府先端医学薬学専攻（4年博士課程）に令和6年4月に入学する者
- (2) 指導教授の承諾を受けている者
- (3) 個別の申請資格審査により、申請資格を有すると認められた者

3. 申請手続

- (1) 申請書受付期間

令和6年2月28日（水）から3月1日（金）まで

郵送の場合、最終日17時までに必着とします。必ず簡易書留とし、封筒の表に「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」と朱書きしてください。

持参の場合、受付は9時から17時までとします。（12時から13時を除く。）

申請に際しては、あらかじめ志望する研究領域・研究室の指導教授に照会のうえ、必ず承諾書も併せて申請してください。

※令和6年度卓越大学院「革新医療創生 CHIBA 卓越大学院」選抜試験との併願について
本選抜試験と令和6年度卓越大学院「革新医療創生 CHIBA 卓越大学院」選抜試験との併願をすることができます。併願希望者は、本プログラム申請書類のうち承諾書（様式2）及び卓越大学院プログラム申請書類一式を併せて提出してください。

- (2) 申請書提出先

千葉大学亥鼻地区事務部学務課卓越大学院プログラム担当

〒260-8675 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL:043-226-2817

E-mail:igaku-taku@chiba-u.jp

4. 申請書類

下記の書類を揃えて提出してください。

提出書類	摘 要
申請書・写真票，受験票（様式1） 及び写真票（2枚）	必要事項を漏れなく記入し，写真2枚を貼り提出してください。写真は，申請前3ヵ月以内に撮影（上半身，正面，脱帽）のもの。縦4cm×横3cmを申請書・写真票に貼付してください。
承諾書（様式2）	志望する研究領域・研究室の指導教授の署名・押印を受けたうえで，提出してください。
自己アピール用バイオスケッチ	A4（縦向き）PDF形式1枚を3月1日（金）までに卓越大学院プログラム担当（igaku-taku@chiba-u.jp）へメール添付で提出してください。 記載内容：氏名、研究領域、研究内容（これまで行った研究、もしくは今後の研究計画について図を用いて説明してください。）
英語検定（TOEIC, TOEFL等）スコアカードの写し	スコアカードを提出できない場合は，卓越大学院プログラム担当へ事前に問い合わせてください。

5. 選抜方法等

選抜は，提出された書類，医学薬学府で実施された入学試験の成績，本選抜の学力検査及び面接を総合して判定します。

(1) 選抜試験科目

- ① 英語：生命科学に関する英語
- ② グループディスカッション：与えられたテーマでの英語によるグループディスカッション
- ③ 面接：英語による約1分間の自己アピール（自己紹介，研究紹介）及び英語による質疑応答
申請時に提出した自己アピール用バイオスケッチ1枚（A4 PDF形式）を使用します。

(2) 選抜試験日時・会場

月 日	時 間	科 目	会 場
令和6年 3月15日（金）	9:00～10:00	英 語	千葉大学
	10:30～12:00	グループディスカッション・面接	亥鼻キャンパス
	13:00～17:30	（受験番号により午前或いは午後）	医学系総合研究棟

6. 注意事項

- (1) 選抜試験に係関する詳細については、受験票送付の際に同封するとともに、令和6年3月14日（木）に薬学部掲示板に掲示します。面接時間等については、試験日当日に発表します。昼食を用意して来学してください。
- (2) 申請書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (3) 自家用車での来学は避けてください。
- (4) 医学薬学府で実施された入学試験で収集した個人情報を、本選抜の選抜試験の選考に利用します。
- (5) 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。
- (6) 選抜試験の過程で収集した個人情報は、選抜試験の実施のほか、管理運営業務、就学指導業務、プログラム選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

7. 合格者発表

令和6年3月26日（火） 14時

免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラムホームページに発表（掲示期間3月28日（木）まで）するとともに、合格者には合格通知書をガイダンス時に交付します。また、選抜結果は志望する研究領域の指導教授にも通知されます。

8. 入学後のプログラム履修について

本プログラムに選抜された者は、通常の医学薬学府4年博士課程のカリキュラムに加え、本プログラム独自のカリキュラムを履修します。具体的には、「治療学」に関連する「領域横断科目」10単位、「治療学演習」2単位、「治療学実習」1単位の13単位以上を取得することが求められます。また、履修期間には海外の研究機関での研修等も含まれます。

学位論文審査発表は全て英語で行われます。本プログラム修了者には、博士（医学）又は博士（薬学）が授与されるとともに、「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を修了したことが学位記に付記されます。

9. 「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」ガイダンス

「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を受けることとなる学生へのガイダンスを、入学式の当日に行う予定です。詳細はホームページ等で公表します。

令和6年4月入学
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム
申請書・写真票

フリガナ		受験番号 (LGS)
氏名		※
入学予定の 研究室の 指導教員名		医学薬学府入学試験受験番号
連絡先	〒	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">写 真 (4 cm × 3 cm) 最近3ヵ月以内に撮影したもので上半身、正面、脱帽のものを貼ること。 受験票に貼ったものと同じもの。</div>
携帯番号		
電話番号		
E-mail		

※印の欄は記入しないでください。

令和6年4月入学
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム
受 験 票

フリガナ		受験番号 (LGS)	※
氏名			
受験日時：令和6年3月15日（金） 9時00分～17時30分 会 場：医学系総合研究棟 1. この受験票は、受験の際に必ず持参して下さい。 2. ※印の欄は記入しないでください。			<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">写 真 (4 cm × 3 cm) 最近3ヵ月以内に撮影したもので上半身、正面、脱帽のものを貼ること。 受験票に貼ったものと同じもの。</div>

承 諾 書

医学薬学府長 殿

入学予定者（氏名）_____ が、博士課程教育リーディングプログラム「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」の選抜試験を受験し、合格した後は、プログラムを履行することを承諾します。

_____ 年 月 日

研究領域名 _____

指導教授名 _____